



2025年2月13日

ニプロ株式会社
コード番号: 8086

カテーテル逆接続時の血液の再循環を約 20%低減 ブラッドアクセス UK-カテーテルキット「UK バイディス®」 販売開始のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪府摂津市、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、2025年1月17日より透析治療などに用いるブラッドアクセス UK-カテーテルキット「UK バイディス®」(以下「本製品」)の販売を開始しましたことを、お知らせいたします。

本製品は、主に急性領域における透析治療や血液浄化治療などに用いる滅菌済み血管内留置用カテーテル製品です。手や腕の末梢静脈から十分な血液量を確保できない場合に、本製品を内頸静脈や大腿静脈等に留置することで、血液の円滑な体外循環を促します。

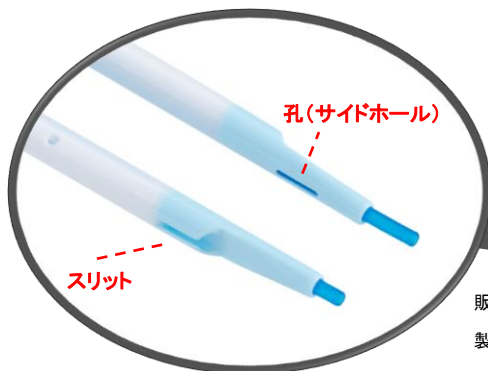
治療中に血液の体外循環が不安定になると、カテーテルを循環回路に対して逆方向に付け替える「逆接続」という手法を取ることがあります。しかし、逆接続を行うと、不純物が取り除かれた血液が返血側ルーメン*から脱血側ルーメンへ戻ってしまう再循環のリスクが生じます。本製品では、先端部裏側に孔(サイドホール)を開けることで脱血側の吸引力を分散させ、返血された血液の再循環を当社従来比で約 20%低減することを可能としました。

また治療中に脱血側ルーメンの先端が血管壁に引き寄せられ、へばりついてしまうことがあります。へばりついて離れない状態が続くと治療が中断してしまうため、速やかに血管壁から離れるような形状の開発等が課題となっていました。本製品では、脱血側ルーメンの先端にスリットを設けることで、このへばりつきを低減するとともに、順接続時におけるへばりつきから解消に至るまでの時間を当社従来比で約 30 秒短縮することを可能としました。

※ルーメン:血液等を通すカテーテル内部の内腔。

ブラッドアクセス UK-カテーテルキット「UK バイディス®」

- カテーテル逆接続時の血液の再循環を約 20%低減(当社従来比)
- 血管壁へのへばりつきを低減
- へばりつき解消までの時間を約 30 秒短縮(当社従来比)



販売名 : ブラッドアクセス UK-カテーテルキット

製造販売 : ニプロ株式会社

医療機器承認番号: 16100BZZ01735000

一般的名称: ウロキナーゼ使用緊急時ブラッドアクセス留置用カテーテル



ニプログループは今後とも、患者さんの QOL (Quality of life) 向上はもちろんのこと、より安全で、医療ニーズに応えられる製品の開発、提供に努めてまいります。

お問い合わせ先

報道機関の皆さま: 広報担当

TEL 06-6310-6910

その他の皆さま : 医療機器情報室

TEL 0120-226-410

※受付時間 9 時～17 時 45 分(土・日・祝日・当社休業日を除く)

このニュースリリースは、報道関係者や株主・投資家等の皆さまを含む多くのステークホルダーに対し、当社の企業活動に関する情報やその取組み概要について、公平かつ適切なタイミングで提供することを目的としています。

文中に含まれる当社取扱製品やサービスに関する情報は顧客誘引や医学的アドバイスを意図するものではありません。